

性暴力被害の正しい理解と 支援のありかた

性暴力被害とその支援体制の重要性について考えます。

2016年 1月15日(金) 14:00~16:00

第1部 「性暴力 その後を生きる」

性暴力の実態、性暴力が被害者に与える大きな影響などについて

講師:中島 幸子さん(NPO 法人レジリエンス代表)

第2部 「犯罪被害者支援センターにおける被害者支援の現状」

報告:NPO 法人静岡犯罪被害者支援センター

日時: 2016年 1月15日(金) 14:00~16:00

会場: 静岡市女性会館(アイセル21)4階 研修室

対象: 女性支援、教育、医療、福祉、心理、保健分野などの支援者ほか
関心のある方 30人

受講料: 無料

申し込み方法: 12月3日(木) 10:00から電話または

HPの専用申し込みフォームにて(先着順)

〒420-0865

静岡市葵区東草深町3-18

TEL 054-248-7330

アイセル21

検索

<http://aicel21.jp>

アイセル21

静岡市女性会館

(指定管理者)NPO 法人男女共同参画フォーラムしずおか



会場までのご案内

バス ・JR 静岡駅北口 10 番のりばより乗車、

県立病院高松線「アイセル21」前で下車

徒歩 ・JR 静岡駅北口より 30 分、静鉄新静岡駅より 20 分

・静鉄日吉町駅より 15 分



講師：中島幸子（なかしま・まちこ）さん

NPO 法人レジリエンス代表、米国法学博士、大学非常勤講師。

DV 被害にあった経験がきっかけとなり勉強を始め、2003 年に女性のための「こころの care 講座」をスタートさせ、「レジリエンス」を結成。同年、米国ソーシャルワーク修士号取得。全国各地で毎年多数の講演を行う。

主な著書に「性暴力 その後を生きる」（レジリエンス、2011）、「マイ・レジリエンス ト라우マとともに生きる」（梨の木舎、2013）、共著に「傷ついたあなたへ＜1＞、＜2＞」（梨の木舎、2005、2010）、共訳に「DV・虐待加害者の実体を知る」（L. パンクロフト著、明石書店）など。

NPO 法人レジリエンスについて

レジリエンスは、DV や虐待、モラハラ、いじめ、パワハラ、その他さまざまな原因による心の傷つきやトラウマに焦点をあて、情報を広げる活動をしている NPO 法人です。



NPO 法人静岡犯罪被害者支援センターについて

NPO 法人静岡犯罪被害者支援センターは、平成 19 年 9 月 27 日、静岡県公安委員会から被害者支援を適正且つ確実にあこなうことができるとする非営利の法人として「犯罪被害者等早期援助団体」に指定されました。被害に遭われた直後の被害者や遺族の方々の多くは事件・事故のショックにより混乱状態に陥り、その後の日常生活にも支障がでることがあります。そのような時に、事件を取り扱った警察から被害者や遺族の方々の同意を得て、当センターに連絡をいただくようになりました。

連絡を受けた当支援センターでは、専門的な知識や技術を身につけた支援員が、被害者や遺族の方々の要望に応じた支援をおこなっています。



静岡市女性会館の講座のご案内

「外国人女性が抱える問題と支援の課題@静岡」

2016 年 3 月 8 日（火）14:00～16:00

会 場：静岡市女性会館（アイセル 21）4 階 研修室

2016 年 2 月 10 日（水）10:00 から申込み順。申し込みは電話か HP で
電話での申し込み>>>054-248-7330 HP から申し込み>>><http://aicel21.jp>